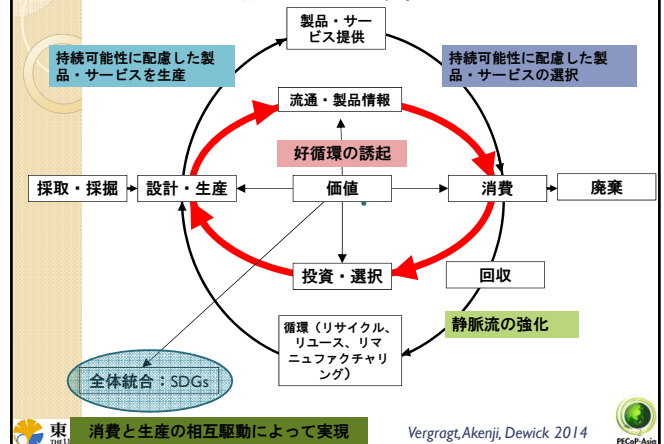


第32回ニッセイ財団 環境問題助成研究ワークショップ
「地域から創る社会イノベーションと持続可能な社会(SDGs)」
2018年2月4日(日) 早稲田大学 大隈記念講堂小講堂

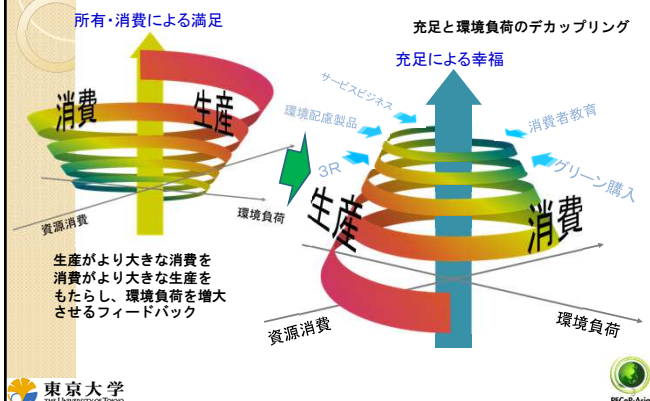
社会イノベーションと技術イノベーションの 好循環メカニズムの考察 ー 技術屋の立場から ー

東京大学工学系研究科
平尾雅彦

持続可能な消費と生産



消費と生産の環境負荷・資源消費増大スパイラルを 地球1つ分の活動に変えていく



技術イノベーションによる 社会イノベーションの誘起

- これまでに技術からのイノベーション誘起事例は多い
 - 技術開発行為が社会変革追求を意図
 - 生活の利便性の向上
 - 所有による幸福感
- 生産と消費の変革による悪影響も多くの事例がある
 - 公害発生
 - 廃棄物増大
 - 資源消費増大
 - 予測できない環境影響(例: フロン)

技術の副作用の顕在化

- 科学技術への不信
- 新たな工学概念の提起
 - 人工物工学・クリーンプロダクション・環境配慮設計・ゼロエミッション・産業エコロジー
 - ライフサイクルアセスメント・安全工学

技術のブラックボックス化

- 技術の複雑化・専門化
- 科学技術リテラシーの低下
- わからないものへの拒絶感と盲目的受容への二分化
 - 例: ×農薬 ○室内殺虫剤
 - 技術のインタープリターの必要性
 - 事前評価制度

3事例における技術的受容性

- 技術インタプリターの存在
 - 太陽光発電・有機農業・ごみ減量は、だれもが環境価値が高いと認知している技術であり、インタプリテーションの難度は低い
 - 一般的には、環境ラベルなど技術情報への認知が低く、認知があっても意思決定に結びつかず、課題となる
- アクターと技術の地理的・時間的距離が近い＝価値・参加感が実感できる
 - 大きな地球環境問題だけを掲げていても実感が得られない
- フェイスツーフェイスによる共有・共感ができる「場」の形成

SDGsも技術イノベーションに期待 2030 アジェンダ 第67節

- 民間企業の活動・投資・イノベーションは、生産性および包摂的な経済成長と雇用創出を生み出していく上での重要な推進力である。我々は、小企業から共同組合、多国籍企業までを包含する民間セクターの多様性を認識している。我々は、こうしたすべての民間セクターに対し、持続可能な開発における課題解決のための創造性とイノベーションを発揮することを求める。

グリーン購入ネットワーク（GPN）

- グリーン購入を推進する非営利組織（NPO）
- 1996年2月設立
- 広範な産官学民の購入者（及び供給者）のネットワーク（約1500団体）
- 目的：グリーン購入の普及と情報提供
 - ～『持続可能な消費と生産』の実現～
- 活動内容
 - グリーン購入ガイドライン（購入指針）の策定
 - 製品・サービスのデータベース運用
 - 先進的な取組事例の表彰
 - 研修会・セミナーの開催
- Web：[www.gpn.jp] Mail：gpn@gpn.jp



日本におけるグリーン購入 発展の経緯

創設

1989年 エコマーク事業スタート
1993年 環境基本法制定
1995年 政府の率先実行計画
1996年 **グリーン購入ネットワーク(GPN)設立**

定着

2000年 循環型社会形成推進基本法制定
2000年 **国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）の制定**
2003年 循環型社会形成推進基本計画に地方公共団体及び企業のグリーン購入の推進に関する目標定める(目標年次2010年→2015年)

発展・拡大

2012年 Rio+20「持続可能な消費と生産に関する10年計画枠組み」(10YFP)を採択
持続可能な公共調達もプログラム化
2015年 第二次循環型社会形成推進基本計画の目標年度
2015年 国連において持続可能な開発目標の合意

グリーン購入活動の課題

- 国レベルのグリーン購入から、社会イノベーションに発展していない
 - 持続可能な調達やエシカル購入などへの活動の発展は起き始めている
- 生産と消費の協働ガバナンスが機能しにくい
- グリーン購入法が消費のアクターとして参加を求める法であるにもかかわらず、生産だけがアクターとなっている
- 地域レベルでの推進が停滞
 - 自治体がアクターとして参加していない
 - 投資家などの新たなアクターに期待

まとめ

- 技術インタプリターの存在が必要
 - 新規技術導入や実装設計の役割も必要
 - 価値が見えにくい技術のインタプリテーションは課題
- 地域社会という「場」の「小ささ」も重要
 - フェイスツーフェイスによる共有・共感